



猛暑の候、皆様には格別のお引き立ていただきありがとうございます。
7月22日に梅雨明け宣言が出てからいよいよ暑さ全開となってきました。本年2月には気象観測開始以来初の大雪に見舞われ、異常気象の怖さを身を持って感じました。今夏ではどうなってしまうのか不安でもありますが、景気が異常な忙しさになってくれることを願うばかりです。
今回は、**デンスバー**についてお知らせさせて頂きたいと思っております。まだまだ暑い日続くようですので熱中症など体調にはお気を付け下さい。(営業部 塚原)

<編集者>
塚原 佳由
望月 博隆
村松 貴三
赤木 健三
山田 幸平



鋼種 Q & A

～ デンスバーについて ～

デンスバーとは？

「DENSE BAR」＝ 緻密な棒という意味。
デンスバーは、虹技（コウギ）株式会社の登録商標です。特徴としては鉄の鋳物材料で丸棒や角材の規格があります。表面は黒皮ではなく、固くありません。ハイスバイトでも充分削れますがバイトのダメージは多く、頻繁に研ぐこととなります。超硬バイトでは問題なく快適に切削できます。超硬バイトでの切削感は、真鍮に似ておりサクサク削れ、ドリルを使っても真鍮のように刃先を殺す様な事はありません。
用途ではバルブ関係、シリンダー、シリンダーヘッド、プーリー、治具プレート等色々あります。
ザックリと大まかに言えばイモノ（FC250）と比べた場合、削りに関しては大差ない（ねずみ鋳鉄系限定）ようですが、砂型鋳物にした時の材料欠陥が少ないなどが挙げられます。
※ 右図では、呼び寸法（サイズ）に対し、どの位削れば欠陥が除去されるかを表示しています。

◆削り代とタワミ基準

形状	呼び寸法	ねずみ鋳鉄		ダクタイル鋳鉄	
	基準寸法(mm)	欠陥が除去される削り代(片側)	1mm削りのタワミ	欠陥が除去される削り代(片側)	1mm削りのタワミ
丸	≤25φ	0.5以上	5以下	0.8以上	—
	>25φ ≤45φ	0.8以上	3以下	1.0以上	5以下
	>45φ ≤100φ	1.5以上	2以下	1.5以上	4以下
	>100φ ≤150φ	2.0以上	2以下	2.0以上	3以下
	>150φ ≤270φ	2.5以上	2以下	2.5以上	3以下
	>270φ ≤435φ	5.0以上	2以下	6.0以上	3以下
	>435φ ≤500φ	6.0以上	2以下	6.0以上	3以下
角・平角	≤25	1.5以上	5以下	2.0以上	3以下
	>25 ≤45	2.0以上	4以下	2.5以上	3以下
	>45 ≤100	2.5以上	3以下	3.5以上	3以下
	>100 ≤150	3.0以上	3以下	4.0以上	3以下
	>150 ≤200	4.0以上	3以下	5.0以上	3以下
	>200 ≤300	5.0以上	3以下	6.0以上	3以下
	>300 ≤400	6.0以上	3以下	7.0以上	3以下
広幅平角	>400 ≤510	7.0以上	3以下	7.0以上	3以下
	>450 ≤910	5.0以上	3以下	—	—



社長のワンポイント

夏真っ盛りとなり、山梨特に甲府のいつもの40℃近い気温の連日となって参りました。当社の現場は、天井高があり、空調システム（エアコン）はありません。現場温度は40℃は越えてしまう日も多々あり、熱中症対策として水分補給は勿論、塩飴、駐車場周辺に打ち水をする等々行っております。事務所にしても現場に直ぐ在庫確認、指示書の提示等々出入りが多い分、室内温度と現場の差がありすぎると、立ちくらみの原因になってしまい、室内でも極力エアコンは使用しておりません。勿論熱中症対策は現場同様に行っております。
さて、製造業の活気はまだまだ遠いところですが地域差が出ている感じがします。特に名古屋中心は活気があり、群馬・埼玉・広島は軒並み上昇数字であると。やはり自動車産業という重要な産業がある地域は様々恩恵がありますね。山梨は半導体市場でこの数年は上昇推移しておりますが、産業の育成という部分で立ち後れた後遺症は、今後山梨経済に暗雲をもたらす要因であると感じております。鋳工業生産で山梨県は成り立っている現状を再度、しっかり改善し自社の強みをアピールすることによって再度製造業の復活がなされると・・・是非、「やってみるじゃん」の精神！「こびっとするじゃん」の心意気！で前向きに仕事やっていきたいですね。皆様の御仕事に最大協力させていただきます。



県内の動向

★国中エリア★

7月に入り思っていたほどの動きは見られなかったと感じます。8月では連休が入り実働日数が少なくなる事も数字的な落ち込みはしょうがないと思いますが、秋口での生産情報を考えると製造業の生産ペースは上がって行くと言われていきます。1年の半分がアツという間に過ぎましたが、まだまだ安心出来る状況ではありません。今までと同じ目線では厳しくなっていくばかりと感じております。

★郡内エリア★

梅雨も明けていよいよ夏到来となりました。熱中症などに注意して水分を十分にとってください。
郡内エリアの6月期は最終的に値上げ前の駆け込みなどで材料の動きが良く数字的にも良かったです。これもお客様のおかげです。ありがとうございました。7月に入り、6月からの影響もあつたので中旬までは良かったですが、中旬以降から材料の動きが激減しております。いろいろ皆様にお伺いしましたら仕事量が減少傾向になっているところが多くあります。今後の動向に注意していきたいと思っております。

★上野原エリア★

7月に入り少しづつではありますが、忙しく動いている企業様が増えてきているように感じております。依然として突発的な仕事・短納期な仕事が多いとの話も聞いております。7月下旬から良くなるのお話をされている企業の方も多いので、しっかり情報を集めていきたいと思っております。半導体やエコカー関係は変わらず好調な様子です。また東エリア（埼玉・神奈川・東京）方面も動き始めたとの話を頂きました。夏本番の動きに期待していきたいと思っております。